

ノリ情報(4号)

山口県水産研究センター内海研究部

平成17年11月9日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

11月上旬に最高気温が22℃を超える暖かい日が続き、水温は平年より1.5℃から2℃高く推移しています。各漁場の水温は11月7日の下関地区19.3～19.5℃、宇部地区19.8～20℃、防府地区21.5℃となっています。降水量は11月6日に49.9mmのまとまった降雨があり、平年の約2倍の降水量となっています。

(2) 栄養塩

地 区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均120ガンマ(低114～高125ガンマ) 平年比109%、前年比387%	平均17ガンマ(低15～高19ガンマ) 平年比151%、前年比165%
宇部地区	平均74ガンマ(低39～高135ガンマ) 平年比118%、前年比713%	平均16ガンマ(低14～高20ガンマ) 平年比168%、前年比356%
防府地区	平均37ガンマ(低37～高38ガンマ) 平年比72%、前年比61%	平均12ガンマ(低12～高13ガンマ) 平年比111%、前年比117%

※ DINは防府地区を除き、昨年同時期よりも大幅に増加。
PO₄-Pは各地区ともに昨年同時期よりも増加。

2 育苗・養殖状況

県内各漁場で冷凍入庫作業が進んでおり、宇部地区では11月10日までに終了する予定です。入庫前の育苗網の状態は芽付きが薄い網が例年に比べ多く見られますが、葉体の色調については良好に推移し色落ちは見られませんでした。水温の高い状態が続いていますが、アカは確認されていません。宇部地区ではカモによると見られる食害が発生しています。小野田地区では一部で単張りを10月末から開始しています。高泊地区のタンチサイは、2回目の摘採をほぼ終え、今年度の生産は11月中旬には終了する予定です。